



## ユーザへの情報提供

---

システム管理者は、多くの場合、自分が管理するネットワークや社内の Cisco Unified IP Phone ユーザから質問を受ける立場にあります。最新でしかも完全な情報をエンドユーザに提供することが重要です。

Cisco Unified IP Phone に関する重要な情報は、社内のサポートサイトに Web ページを作成して、エンドユーザに提供することをお勧めします。

このサイトには、次のような情報を追加することを検討してください。

- [Cisco Unified IP Phone のサポートを受ける方法 \(P.A-2\)](#)
- [Cisco Unified IP Phone のマニュアルを入手する方法 \(P.A-2\)](#)
- [サービスへの登録方法と電話機能の設定方法 \(P.A-3\)](#)
- [ボイスメッセージシステムにアクセスする方法 \(P.A-4\)](#)
- [個人ディレクトリのエントリを設定する方法 \(P.A-4\)](#)

## Cisco Unified IP Phone のサポートを受ける方法

Cisco Unified IP Phone の機能（短縮ダイヤル、サービス、ボイス メッセージ システムのオプションなど）を正しく使用するために、ユーザは、システム管理者またはそのネットワーク チームから情報を受け取ることや、システム管理者に連絡してサポートを依頼できることが必要です。サポートを誰に、どのような方法で依頼するかについての情報を必ずエンドユーザに提供してください。

## Cisco Unified IP Phone のマニュアルを入手する方法

システム管理者は、Cisco Unified IP Phone のユーザ マニュアルにエンドユーザがアクセスできるようにする必要があります。『*Cisco Unified IP Phone 7911G Guide*』では、電話機の主要な機能の使用方法が詳しく説明されています。

Cisco Unified IP Phone には複数のモデルがあるため、ユーザがシスコの Web サイトで目的のマニュアルを見つけやすいように、最新のマニュアルへのリンクを用意することをお勧めします。ただし、ユーザをシスコの Web サイトにアクセスさせない場合やアクセスを提供できない場合は、システム管理者が PDF ファイルをダウンロードし、社内の Web サイトでエンドユーザに提供することをお勧めします。

入手可能なマニュアルについては、次の URL の Cisco Unified IP Phone Web サイトを参照してください。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c\\_ipphon/index.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_ipphon/index.htm)

マニュアルの表示方法や注文方法については、P.xvii の「技術情報の入手方法」を参照してください。

## サービスへの登録方法と電話機能の設定方法

エンドユーザは、Cisco Unified CallManager のユーザ オプション Web ページを使用して、さまざまな操作を実行できます。たとえば、各種サービスへの登録、短縮ダイヤル番号やコール転送番号の設定、呼び出し音の設定、個人アドレス帳の作成などの操作を行うことができます。ただし、Web サイトを使用した電話機の設定に、エンドユーザが慣れていないことを考慮してください。エンドユーザがユーザ オプション Web ページに正しくアクセスして利用するには、できるだけ多くの情報を提供する必要があります。

ユーザ オプション Web ページに関する次の情報は、必ずエンドユーザに提供してください。

- このアプリケーションへのアクセスに必要な URL。次の URL を使用します。  
`http://server_name/CCMUser`。ここで、`server_name` は、Web サーバがインストールされているホストです。
- アプリケーションへのアクセスに必要なユーザ ID とデフォルト パスワード。  
これらの設定値は、ユーザを Cisco Unified CallManager に追加したときに入力した値と同じです (P.5-17 の「Cisco Unified CallManager へのユーザの追加」を参照)。
- Web ベースの GUI アプリケーションの簡単な説明、および Web ブラウザを使用してこのアプリケーションにアクセスする方法。
- この Web ページを使用してユーザが実行できるタスクの概要。

また、次の URL で参照できる『*Customizing Your Cisco Unified IP Phone on the Web*』をユーザに紹介することもできます。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c\\_ipphon/index.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_ipphon/index.htm)

## ボイス メッセージ システムにアクセスする方法

Cisco Unified CallManager では、Cisco Unity ボイス メッセージ システムなど、さまざまなボイスメール メッセージ システムを統合することができます。ただし、多数の異なるシステムと統合できるため、特定のシステムの使用方法に関する情報をユーザに提供する必要があります。

次の情報を各ユーザに提供してください。

- ボイスメール メッセージ システム アカウントへのアクセス方法  
Cisco Unified CallManager を使用して、メッセージ メニューや [メッセージ] ソフトキーを設定しておく必要があります。
- ボイス メッセージ システムにアクセスするための初期パスワード  
すべてのユーザに対して、ボイス メッセージ システムのデフォルト パスワードを設定しておく必要があります。
- 電話機でボイス メッセージの受信を知らせる方法  
Cisco Unified CallManager を使用して、メッセージ受信インジケータ (MWI) を設定しておく必要があります。

## 個人ディレクトリのエントリを設定する方法

ユーザは、Cisco Unified IP Phone で個人ディレクトリのエントリを設定できます。個人ディレクトリを設定するために、ユーザは次の機能にアクセスできる必要があります。

- ユーザ オプション ページ  
ユーザ オプション ページへのアクセス方法をユーザに知らせてください。詳細については、[P.A-3](#) の「サービスへの登録方法と電話機能の設定方法」を参照してください。
- Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer  
このアプリケーションのインストーラをユーザに提供してください。このインストーラを入手するには、Cisco Unified CallManager で **Application > Install Plugins** の順に選択し、**Cisco Unified IP Phone Address Book Synchronizer** をクリックします。